

共創セミナー

参加無料

定員500名

—災害に強い観光地づくりに向けて—

日時

2023.7.13 (木) 13:30~15:30

開催方法

Zoom Webinarsでオンライン配信を行います。

後日配信も行います。お申込みいただいた方にご案内します。

セミナー内容

豪雨災害や南海トラフ巨大地震、首都直下地震の発生が懸念される中、観光客も含めた危機管理体制や、災害発生後に観光が回復できる体制づくりが求められます。観光危機管理計画の策定や、危機管理の対応などに取組まれてきた産・官・学のパネリストをお招きし、地域の観光における防災のあり方や、今後求められる対策などを議論します。

プログラム

*開始15分前(13:15)より配信を開始します。進行によっては終了時間が前後する可能性があります。

第1部

熊本地震が九州各県の観光業に与えた影響

～データに基づく定量分析～

20分

話題提供

応用地質株式会社

共創Lab 主席研究員 山崎 雅人

熊本地震は九州各県の観光業にいかなる影響を与えたのでしょうか?宿泊者数のデータを利用し、地震による宿泊者数の増減を推計しました。自然災害が被災地のみならず広く九州全体の観光業を低迷させた実態が明らかになりました。

第2部

パネルディスカッション

60分

モデレーター

株式会社JTB総合研究所 執行役員

地域交流共創部長 河野 まゆ子

観光地の現場で活躍する方と、防災の専門家の方を交えて、2016年の熊本地震による影響からの回復や、平時からの危機管理の取組などをもとに、災害に強い観光地づくりに向けて、観光事業者や地域が取り組むべきことを話します。

登壇者



パネリスト

(株)鶴田ホテル 代表取締役社長
NPO法人 ハットウ・オンパク 理事

鶴田 浩一郎氏

創業100年のホテルを経営する傍ら、「ハットウ・オンパク」を立ち上げ、別府八湯の再生を主導。他地域の指導も積極的に行い、観光庁「観光カリスマ」、内閣府「地域活性化伝道師」など公職・表彰多数。



パネリスト

(一社)観光危機管理研究所
代表理事

鎌田 耕氏

沖縄観光コンベンションビューローを経て現職。沖縄県で実施されている「観光危機管理体制運用図上訓練」「美ら島レスキュー」を継続して担当。コロナ禍では、多言語対応、宿泊療養支援等の外国人支援に取り組んだ。



話題提供

応用地質株式会社
共創Lab
主席研究員

山崎 雅人

自然災害と経済被害の関係について経済学を用いて研究。定量分析に基づく防災・減災施策の提言に取り組む。



パネリスト

山梨大学大学院 総合研究部
工学域 土木環境工学系
准教授

秦 康範氏

内閣府中央防災会議防災対策実行会議大規模噴火時の広域降灰対策検討ワーキンググループ委員。専門は地域防災、災害情報、観光防災。フェーズフリー協会理事も務める。



パネリスト

応用地質株式会社
共創Lab

中村 直器

コンサルタント会社にて企業の自然災害リスクマネジメント業務や、環境評価業務など幅広く従事。現在、地方自治体向けの脱炭素計画の策定支援や、再生可能エネルギー導入・事業化に取り組む。技術士(建設部門・環境部門)



モデレーター

株式会社JTB総合研究所
執行役員
地域交流共創部長

河野 まゆ子

精緻なデータに基づき、地域資源を活用した観光振興に係る戦略づくりを支援する地域密着型コンサルタント。観光まちづくりや地域資源の維持継承についてをハード・ソフトの両面から支援する。

お申込み

Webフォームからお申し込みください(7/5(水)メ切)

<https://bit.ly/kyoso2307>



事務局

応用地質株式会社

株式会社JTB総合研究所

濱田

橋本(惇)

☎ 048-778-7789

☎ 080-8896-4537

✉ hamada-shun@oyonet.oyo.co.jp

✉ a_hashimoto343@tourism.jp

※セミナー当日は対応人数に限りがございます。ご不明な点がございましたら、事前にお問合せください。